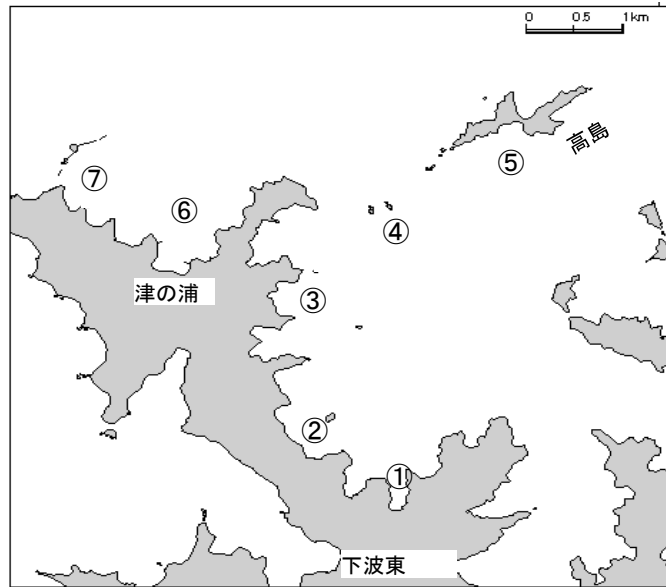


# 赤潮診断カード

調査年 月 日	令和4年7月22日	9:00～	着色域なし				
調査者	遊子支所						
出現状況	発生年月日	場所			発生範囲		
		遊子支所管内			下記の通り		
被害状況	-	プランクトン検査のため持込み					
種類	／地点番号	①	②	③	④	⑤	⑥
	採水層	10m	10m	5m	5m	5m	7m
	珪藻類	2,580	3,190	3,840	2,440	6,400	2,500
	カレニア・ミキモトイ	60	0	4	0	23	0
	シャトネラ属	0	0	0	0	0	0
	ヘテロシグマ・アカシオ	0	10	10	0	10	0
	ディクチオカ属	45	5	25	75	10	10
	その他藻類	400	610	780	380	200	300
種類	／地点番号	⑦					
	採水層	7m					
	珪藻類	3,300					
	カレニア・ミキモトイ	0					
	シャトネラ属	0					
	ヘテロシグマ・アカシオ	0					
	ディクチオカ属	10					
	その他藻類	800					
	単位はcells/ml						
指導状況	<p>一部の定点で高密度のカレニア・ミキモトイが確認されました。                  現在は珪藻類が多く見られていますが、日中には集積してさらに高密度化する恐れがありますので、海色の変化に十分ご注意ください。  <b>【危険濃度】</b>                  カレニア・ミキモトイ(赤潮原因種) 1000cells/ml                  ヘテロシグマ・アカシオ(赤潮原因種) 50,000cells/ml</p>						



○  
着色域